

この学校にわたしたち

2023. 1. 30

N059

還暦というもの



寅年から卯年になりました。新年を迎える喜びとともに年を1つ加え、還暦に近づくことに対する思いと合い混じって寂しい気持ちになりました。還暦とは少し前まで退職の年齢です。それまでの間に自分に何ができるのか…どこまで自分を高めていけるのか…焦りました。この年末年始、用あって何度も大阪に足を運び、パナソニック本社の前を通りました。パナソニック（旧 松下電気器具製作所）が創業したのは大正7年です。経営の神様と呼ばれ、無数の名言を残された起業家 松下幸之助は私にとってもその哲学を学びたい人物の1人です。その松下が創業60周年を迎えた際、社員に対して、「“60年” といえば個人であれば“還暦” とか“本卦がえり” ということで元にもどってやり直す」と述べ、創業時の原点に立ち返って再出発をするよう呼び掛けたといいます。

広大なパナソニック本社を眺めながら、ネガティブで守りに入っていた自分を猛省させられました。そういえば、以前にお世話になった方も、ハッ山でお世話になっている方も80歳を超えても心元気に活躍をされてみえる方がたくさんいることに気づきました。

“還暦”をゴールと見るのか、“出発”と見るのか心ひとつで大きく変わってきます。新年にあたり、“さあ、今日から”の思いで自分自身が再出発をしていきたいと思いました。

ボランティア感謝集会を行います

今年も1年間、保護者・地域の方のボランティアの方のおかげで学校教育を行ってることができました。運動場・プール斜面の除草作業、プールの清掃、樹木の剪定、子どもたちの登下校の見守り、家庭科・生活科の授業支援…。子どもは教師だけでなく、保護者・地域の方に見守られ、支えられながら育っていくことが大切だと思います。しかし、それが当たり前だと感じて“感謝”の気持ちを持たない子であってほしくないと考えます。そこで、



本当に短い時間ではありますが2月10日（金）8時30分～「ボランティア感謝集会」として子どもたちから感謝の気持ちを伝える集会を今年度は行いたいと考えています。ご案内が届きましたら、ご都合がよろしければ是非、ご参加をお願いします。

